

新しいシステムズアプローチが拓くよりスマートな社会

オープンワークショップ「システムズアプローチの新たな潮流」

オーガナイザ： 貝原俊也(神戸大学), 喜多 一(京都大学)

場所 : 神戸大学工学部 L室(LR501室)

日時 : 2015年11月14日(土) 13:00-16:00

■新しいシステムズアプローチを考えよう

システム科学では時空間スケールが互いに異なる人工物・自然・生命。社会・人間システムなどを異なる視点から見ている研究は多くありますが、現代社会では、よりスマートな社会を実現するために System of Systems (SoS) を考えるなど、個別のシステムに閉じない新たなシステムズアプローチが求められています。

■オープン形式のワークショップでテーマを深掘り討論します

本オープンワークショップでは、個々のシステムを抽象的なレベルでとらえることを共有し、新たなシステムズアプローチの創出を試みる調査研究活動についてご紹介した上で、テーマ提供者と参加者が全員で自由にそのテーマを深掘りするオープンスペーステクノロジー(OST)という方式のワークショップにより、出席者の皆さんと新しいシステムズアプローチの方向性を探りたいと思います。

討論テーマ	提供者	
社会システムの統合的SoSモデリング	神戸大学	貝原俊也
SoSによる新しい価値創造	三菱電機	森 一之
分けられないシステム -boundaryに駆動力を-	京都工芸繊維大学	黒江康明
螺旋型システムズアプローチの提唱	慶應義塾大学	相吉英太郎
育つシステム	京都大学	川上浩司
学習行動のモデル化 -マイクロマクロリンクの視点から-	早稲田大学	高橋真吾
システム科学技術と異分野交流	東京工業大学	寺野隆雄
システム科学の知と情報システムの知, これからの課題	京都大学	喜多 一

プログラム

- ・趣旨説明
- ・テーマ提供者によるテーマの紹介
- ・OST 形式での討論方法の説明
- ・OST セッション1(参加者は自由にテーマを選んで討論に参加)
- ・OST セッション2(参加者は自由にテーマを選んで討論に参加)
- ・OST セッション3(参加者は自由にテーマを選んで討論に参加)
- ・テーマ提供者による各テーマの討論報告